

えちごの「夢」を如何に実現させ、成功させるか

えちごの「夢」を如何に実現させ、成功させるか ～ 夢工学のすすめ ～



講演日時	平成22年6月9日(水曜日) 午後6時半～8時
講演会場	長岡商工会議所・会館・大会議室(6F)
主催者	えちご・エコ技術同友会
講演者	川勝良昭 新潟県立大学・客員教授、前・新潟県参与 元・岐阜県理事、(株)セガ、新日本製鐵(株)の出身

Planned by The Dream Engineering®

序

皆様のご希望、皆様へのお願い、講演の概要

本日は、「えちごエコ技術同友会」のお招きで講演させていただきます。ありがとうございます。

●皆様のご希望

> 皆様全員から講演希望内容をお聞きすることが難しいため、主催者の某氏に代表して頂き、その希望内容を以下の通り伺いました。

- (1) 夢(事業、街づくりなど)の実現と成功のための「夢工学」のポイントとは何か。
- (2) 川勝が今まで関わった事業プロジェクトの紹介
- (3) 新潟県での新事業、街づくり等の可能性と問題点
- (4) 川勝のプロ・ミュージシャンとしてのやり甲斐と裏話

●皆様へのお願い

> 皆様に以下のお願いがございます。宜しくお願い致します。

(1)本講演から何らかの「ヒント」を得て頂ければ幸いです。

> 皆様お1人、お1人が求められるコトまた共通的なコトに「1対1」のお答えをご用意することは難しいと存じます。つきましては本講演は、根本的で実務的であっても共通的な説明になります。しかし一つでも「ヒント」を得て頂ければ、望外の喜びでございます。

(2)講演資料の配布と補足作業をお願い申し上げます。

> 皆様のせっかくのご希望ですから幾つかの項目を私一存で取捨選択出来ませんでした。そのため全項目を講演対象と致しました。その結果、講演資料が膨大になりました。事務局の方に大変ご苦勞をお掛けしますが、皆様全員に本資料のコピーを配布頂く様お願い申し上げます。コピーは白黒で裏表、高齢者の方が読める範囲での圧縮などで印刷毎数と印刷コストを減らして頂ければと存じます。

> なお資料配布理由は、①講演中にメモが不要となること、②短時間での説明不足の箇所を本資料の説明文、写真、絵で補って頂くことです。

(3)私の「著書」をお読み頂ければ幸いです。

> 私の「著書」をお読み頂き、本講演での説明不足箇所を補って頂ければ幸いです。

●講演の概要

>皆様のご希望に添って以下の内容で講演致します。

第1部 夢の実現と成功のための「考え方」と「方法論」

＜第1章 筆者の事業プロジェクトの成否研究、第2章 夢工学、第3章 悪夢工学、第4章 夢工学式経営戦略論、第5章 夢工学式ベンチャー起業論＞

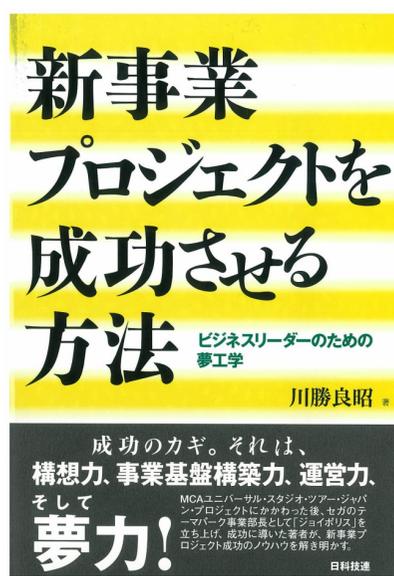
第2部 新潟・民活事業プロジェクトの実現の可能性 <産・官・学の創意と協力で民設・民営事業 >

第3部 長岡市を賑やかに、楽しい街にする方法 <エンタテイメントによる都市開発>

第4部 筆者のジャズ・ピアニストとしての裏話 <プロ出演、ジャズ音楽、ジャズピアノ上達法、ジャズピアノ・ガイドブック>

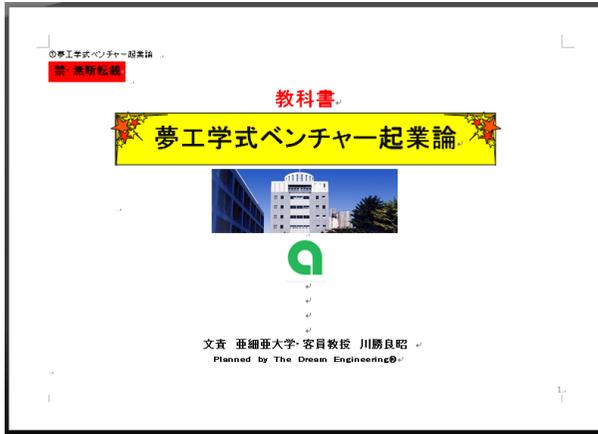
●私の著書(夢工学と関連実践論)

>もし皆様が「夢」の実現と成功の迅速化と確実化をお望みならば、「夢工学」、「夢と悪夢の経営戦略」などに関する著書で主張する「考え方」と「方法論」を体得され、実践されることをお勧め致します。



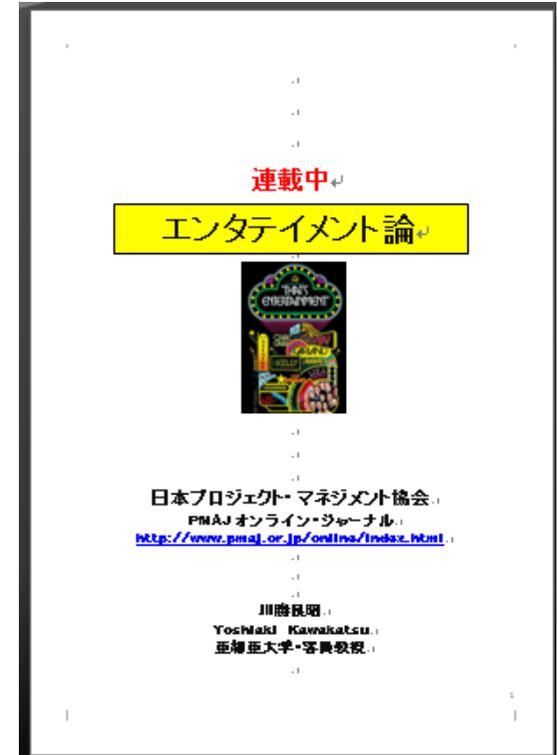
左端
「夢をプロジェクトとして起ち上げる法」
著書:川勝良昭 出版:ダイヤモンド社
中
「新プロジェクトを成功させる方法
(ビジネス・リーダーのための夢工学)」
著者:川勝良昭 出版:日科技連

右端
「夢と悪夢の経営戦略」著者:川勝良昭
出版:亜細亜大学購買部



左記
「夢工学式ベンチャー起業論」
著者:川勝良昭 亜細亜大学・
教科書テキスト

右記
「エンタテイメント論」 著者:川勝良昭
プロジェクト・マネジメント協会HP
「JPMFオンライン・ジャーナル」の中
で毎月連載



●お問い合わせ、ご相談下さい。

- > **ご質問、ご要望、ご相談(新商品開発、新技術開発、新事業開発等)**に関しては下記の携帯電話とメール・アドレスをご利用下さい。
- > 連絡先 東京都板橋区熊野町22-2 郵便173-0025 > 携帯電話 090-3257-1610
- > E/mail yoshiaki-k@kyp.biglobe.ne.jp

●私の経歴の開示目的

- > 以下に個人情報バレバレの**「筆者の経歴」**を開示致します。
- > この開示目的は、皆様の「夢」の実現と成功に私の経験がお役に立てるか否かをご判断して頂くためです。

●お詫びします。

- > 以下の文章を簡潔且つ明確にするため、「敬称」を除き、「敬語」を一切省略しました。お許し下さい。



携帯電話は夜12時まで、
メールはいつでもOKです



< 筆者の経歴 >

1940年生れ。本籍：京都府。現住所：東京都板橋区熊野町22-2。早稲田大学・第一法学部卒。「産・官・学」の3分野の経歴を持つ。

「産」米国新日鉄・財務担当取締役。新日本製鉄(株)・技術協力営業部長及びテーマパーク開発部長(MCAユニバーサル・スタジオ映画ランド)。(株)セガ・テーマパーク事業部長(ジョイポリスの命名&全国多店舗の開発・建設・運営)を歴任。新事業プロデューサーの職務が専門(新事業の企画～建設～運営までの一貫推進)。

「官」梶原前岐阜県知事にスカウトされ、地方公務員試験を経て岐阜県理事(準三役)に就任。世界淡水魚園、昭和村等のプロジェクトを推進。古田現岐阜県知事にも仕えた後、泉田現新潟県知事にスカウトされ、新潟県参与に就任。風力発電所、太陽光発電所等のプロジェクトを推進。その後、新潟県参与を退官し、新潟県立大学・客員教授に就任。民活・新事業プロデューサーの職務が専門(地域経済産業振興と地元企業のための民設・民営事業の推進)。

「学」本職と兼務でニューヨーク州立大学(バッファロー校)特別講師、岐阜聖徳学園大学・客員教授、法政大学・IT研究センター教授、東京大学・大学院(情報理工学系)杉原厚吉教授ゼミ「夢工学」特別講義講師を経て、現在、亜細亜大学・客員教授、中央大学・客員講師、中華人民共和国・教育部・文教專家、中国政法大学&大学院・客座教授、そして新潟県立大学・客員教授にそれぞれ就任中。夢工学、夢工学式・経営戦略論、夢工学式・ベンチャー起業論、エンタテインメント論が専門。

「他」日本プロジェクト・マネジメント協会理事、東京都私立中学高等学校テニス連盟・顧問、夢工学研究会・顧問、総合観光学会や国際戦略経営研究学会等の会員。(株)NTTデータ経営研究所・元顧問。(社)SLMネットワーク(予知防犯管理士認定)理事、(株)ビクター・ミュージック・アーツ契約作曲家。東京倶楽部(ライブ・ハウス)専属ジャズ・トリオ+ワンのメンバー(ピアノ担当)で出演中。



左：ジャズライブハウス
東京倶楽部・毎月出演



右：サラマンカ・ホール
出演風景